

こんにちは。松村拓也です。

松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

---

## 048 目次

1. 今週の頭の中：能登の烏帽子親〔よぼしおや〕制度
2. 今週のお誘い情報
3. アクセスポイント
4. このメルマガについて

---

### 1. 今週の頭の中：能登の烏帽子親〔よぼしおや〕制度

一昨日の朝東京を立ち、石川県羽咋市に来ています。Sさんのご先祖はこの地域の庄屋さんでしたが、父上が医師を志し東京で開業したため、祖母の代でここに暮らす家族は絶えてしまいました。今回の訪問は、築 300 年を優に超える古民家とその周辺エリアの土地資源をこれからも「活かし続ける」ため、協力者を募り、絆を作ることが目的です。昨夜は僕が NET で見つけた Y さんが地元で集めてくれた皆さんと一気に盛り上がり、まるで「家族の杯を交わすような夜」となりました。そんな中、「これってまるで、よぼし親だねえ」という参加者の口から言葉が飛び出すと、現地の皆さんの興奮は「そうだそうだ」と最高潮に達しました。どうやらこの地方では「血縁の無い義理の家族」のような意味らしいので、僕も調子を合わせて喜びましたが、今朝改めて調べてみることにしました。

このことは、世界農業遺産「能登の里山里海」のHP にくわしく記されているので、以下に一部を抜粋します。

[http://www.pref.ishikawa.jp/satoyama/noto-giahs/lib\\_hozen\\_ijyuu.html](http://www.pref.ishikawa.jp/satoyama/noto-giahs/lib_hozen_ijyuu.html)

烏帽子親（よぼしおや）は、能登に古くから伝わる慣習のひとつで、本当の親子ではない別の家族との間で親子の関係を結ぶ、擬制親子のなわらしである。能登では、烏帽子がなまり、「よぼし子、よぼし親」と呼ばれている。擬制親子関係の慣習は、偏在しているものの全国的に分布している。

石川県では能登だけにみられ、特に、羽咋市、中能登町、七尾市に多く分布している。七尾市能登島では、現在もよぼし親子の関係が残っている。古文書によれば、能登では少なくとも江戸時代には慣習として存在していたと考えられている。

烏帽子は、元服する時にかぶる帽子のことであり、この親子関係を結ぶ時期も成人に達した時である。いったん親子関係が成立すると実の親子と同様の関係が続けられ、盆と正月ないし暮れの年二回、よぼし親はよぼし子を招いて饗応する。こうした関係を結ぶ理由は、一度親戚関係を結んでもその関係が疎遠になるためこれを強化するため、成人に達して以降の相談相手になり援助してもらうため、などといわれている。

よぼし親子は、農業や漁業といった親の生産労働に対し、子が手間賃をもらわず労働力を提供したり、冠婚葬祭を手伝ったり、雪囲いや茅葺の葺き替え作業へ奉仕したりなどをする。親は子に対し、保証人となったり、仕事の世話をするなど、経済的、物質的な援助を行うほか、実の親には相談できないことにも相談相手となる。こうした相互行為を欠く場合は、社会的に非難されるため、よぼし親子は、地域集落の秩序維持や共同体意識の醸成

に役立っている。

ということで、僕が提唱する「所有権のシェアによる新たな家族づくり」という難解な概念が、このまちでは古くから伝わる制度になぞらえることで、一気にコンセンサスを生み出しました。そして皆さんが口をそろえて言うには、「これそのままに田舎のうざい習わし」だと言うのです。しかしその「うざい」習わしをポジティブにとらえ、「自ら進んで義理の家族になる」という意味に置き換えれば、それは素晴らしい習わしに変化する。そんな発見に、一同頭に雷が落ちたような感動を共有した瞬間だったのかもしれませんが。

こればかりの文章では、僕の気持ちのほんの一部しかお伝えできませんが、そんな旅 3 日目の朝を迎えました。いつも日曜日の午後発行しているこのメルマガですが、今週はこのレポートだけにしておきます。水曜日に帰るまで、さらに暴れて帰りますので、続きのレポートをどうぞ楽しみに！

#### ■無料サロン：松村拓也の頭の中

このサロンは、松村拓也が初めに脳から湧き出した文章を書きとめる場所です。

ブログなどで公開する前に、皆さんの率直な意見を聞きたくて、グループを作りました。

どなたでも無料で参加できますので、気軽に申請してください。

初対面の方は、事前にメッセージをくださいますようお願いいたします。

<https://www.facebook.com/groups/1662964560608124/>

今週の投稿

#### 【選択肢は3つから】20151030

何かを決める方法には、次の3種類がある。

- ①何が良いか、考えて決める
- ②どれが良いか、選んで決める
- ③それでよいかどうか、適否を判断する

例えば結婚相手を決めるなら、相手候補がいなければ誰がいいのか考えなければならない①、相手候補が何人かいれば選ばなければならない②、候補が一人なら判断しなければならない③、ということだ。一方で、この3つはプロセスだ。つまり、僕たちは①→②→③の順にものごとを決めていく。「決める」を「選ぶ」に言い換えれば①では無限の、②では2つ以上の、③では1つの選択肢があることになる。だが、僕の意見はちょっと違う。選択肢は、必ず3つ以上が必要だ。…

---

## 2. 今週のお誘い情報

(月) 04/11 □羽咋出張

(火) 04/12 □羽咋出張

(水) 04/13 □羽咋出張

(木) 04/14 □朝から笑恵館にいます

①15:00、②19:00 ★みんなのビル説明会(笑恵館)

<http://land-resource.org/consulting/lrc01>

(金) 04/15 □午後から笑恵館周辺にいます

19:00 ★解決しゃべり会(笑恵館)

<https://www.facebook.com/events/103660836702937/>

(土) 04/16 未定

(日) 04/17 未定

今週は、4/13(水)まで、石川県羽咋市の新プロジェクト立ち上げに出かけます。

14日以降は未調整ですので、相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

.....

凡例

□面談歓迎：仕事してませんが、あなたのアポを優先します。

■同行可能：よろしければ、僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：僕の参加予定イベントで、あなたも参加可能なもの

---

### 3. アクセスポイント

松村拓也

メール [takuya@nanoni.co.jp](mailto:takuya@nanoni.co.jp)

携帯 090-9830-3669 [taku8823@ezweb.ne.jp](mailto:taku8823@ezweb.ne.jp)

自宅 株式会社なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場 一般社団法人日本土地資源協会

ビジネスリーグプロジェクト事務局

〒157-0073

東京都世田谷区砦 6-27-19 笑恵館

<http://land-resource.org/>

<http://shokeikan.com/>

---

### 4. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

Copyright © 2015 一般社団法人日本土地資源協会, All rights reserved.

一般社団法人日本土地資源協会

砦 6-27-19

世田谷区, 東京都 157-0073

Japan

Add us to your address book

[メルマガの購読をやめる](#)   [購読方法を変更する](#)